

単なる反省で終わらせることなく、観点別に反省させることによって、自己の意識と行動を客観的に見つめさせる。また、次年度への提言も書かせることにより、意識の持続と積極的な関わりを期する。

総まとめ（反省と提言）

名 称	コミュニケーション
内 容	体験学習「市岐商デパート株式会社」
目 的	所属している集団や組織の中で、生徒同士、生徒と職員、市岐商デパートの顧客との交流を通じたよい対人関係の構築について関心を持ち、課題を設定し、問題を見つけ、解決していく能力や態度を身につける。
観 点 別 反 省	年間を通して（よい対人関係は構築できたか）→： ----- ----- ----- -----
	市岐商デパート株式会社の従業員として→： ----- ----- ----- -----
	店舗番号 の店舗の一員として→： ----- ----- ----- -----
	自分の職種として（課や係分担）→： ----- ----- ----- -----

店舗番号		所属課名		係名	
今年自分が実施した具体的な仕事：					

来年度以降に向けての提案・・・今年の反省を受けて、来年度に向かって「こんなところを改善したい」「こんな方法がある」「こうしていきたい」「こうしたらもっとやる気が出る」などの前向きの提案を観点別を書いて下さい。（観点を書いてから）	
*観 点・・・組織替え、客を集める良い方法、来客数増加法、売上を増やすには、利益を増やすには、取扱商品はこうしたら、こんな商品があれば売れるだろう（その理由）、各作業の担当人数、各課の作業内容など	

	各課指導者印